

Niigata University

2012年入学記念号

No.183

新大広報

新大図鑑

学科のもっと知りたい そこんところ!

学生Interview!!

New チャレポ!! (Challenge&Report)

New ひとりdeli


新大広報 編集室便り

特集

必携

きたぜ春!

キャンパス MAP

 新潟大学

きたぜ春!

必携

キャンパスMAP

寒い冬が明け、春到来! 春と言えば入学に進級と、新たな生活の始まり! そんな新たな幕開けにピッタリの新潟大学お役立ちMAPをお届けします。これさえあれば、キャンパス内で迷うことなし! また、内野町のお楽しみ発見MAPもあります。必携キャンパスMAPで、新たなキャンパスライフをスタートさせましょう! まずは、五十嵐キャンパス全体図で、お役立ちスポットをチェックです。



保健管理センター

まだ近所どこに病院があるかわからないけど、急に具合が悪くなった... けがをってしまった... というときはまずはここへ! 他にも健康診断の受診や、予防接種、悩み相談などもできるよ。大学生活は健康が基本! 保健管理センターはみなさんの健康の味方です!

附属図書館

図書はもちろん、パソコンスペースや、新聞・雑誌コーナーなども充実! 海外の雑誌も揃っているよ。只今増改築工事中、2013年4月には完成の予定!

学生みんなお世話になってます!!

食スポット

第一学生食堂

通称「一食」。昼食はもちろん、朝定食(クーポンが必要)も人気。パーティで借りることも可能、詳しくは一食で。

一食

第三学生食堂

通称「三食」。混雑するお昼どき、席の回転が速いため忙しいときに便利! パーティで借りることも可能。

三食

第二学生食堂

通称「二食」。昼食はもちろん、晚ごはんもビュッフェ形式で楽しめるよ。パーティで借りることも可能。

二食

第二学生食堂 喫茶店

二食の隣にあるよ。喫茶店オリジナルメニューやケーキバイキングがオススメ! 季節ごとに変わる内装もオシャレ!

五十嵐キャンパス全体図



新生編集スタッフによるお得意情報は総合教育研究棟周辺で比較的空いていてとめやすい駐輪場だよ!

LAWSON, NIIGATA UNIVERSITY

大学内のローソンでは、勉強ができたり、友達とゆっくり会話ができたりするフリースペース(全国の大学内店舗の中でも最大級の約100席!!)を利用できるよ。朝は7時から、また土・日曜日も開いているため、とっても便利! さらに、宅配物の受け取りも可能!

厚生センター

大学生協購買部・書籍部、証明写真、ATM、写真の現像、旅行プラン、バス・フェリー列車チケット、理髪店をはじめ、時期によっては振袖・袴の案内や、自動車学校の案内などなど、いつもありがたう、厚生センター!

情報基盤センター

授業やVPN接続の講習会などでの利用はもちろん、パソコンに関する質問や相談、実習室やカフェコーナーでの自習も可能。また、テスト期間中でもあまり混雑しないよ!

大学会館

1階は第三学生食堂。2階には集会室や和室などがあり、主に文化系のサークルが活動しているよ。

体育館(第1・2・3体育館)

体育の授業での使用はもちろん、武道場もここにあるから武道系の部活でも使用。イベントやスポーツのために借りることもできるよ! 手続きは学生支援課へ。

グラウンド

体育の授業や体育会系の部活動で使用。体育会系の部活動に興味がある人は行ってみよう! また、イベントやスポーツのために借りることもできるよ! 手続きは学生支援課へ。

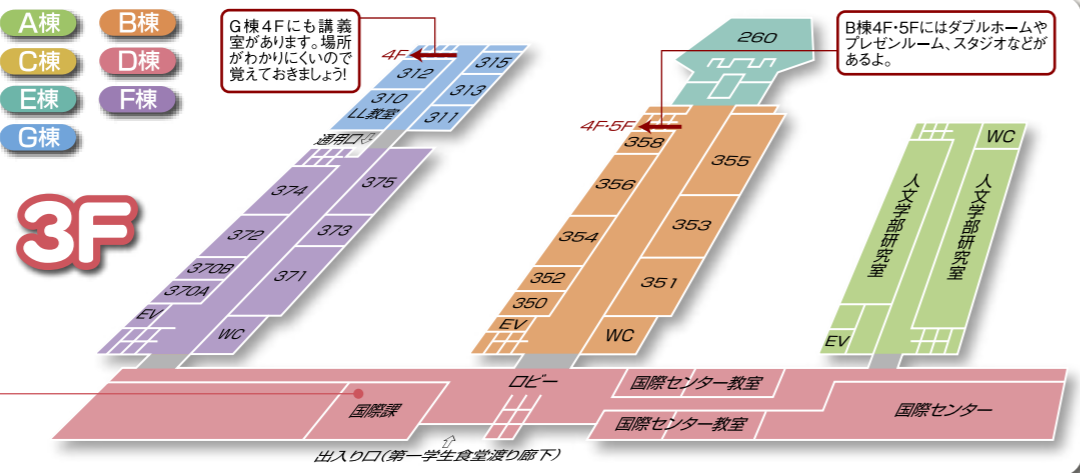
営業時間などの詳細情報はWebにUPしているよ! さあ右のQRコードからアクセス!





国際課

- 海外留学に関する相談
- 海外留学資料の閲覧
- ★新潟大学独自の留学プログラムも!
- 窓口営業時間
月曜日～金曜日
(祝日、休日及び12月29日～1月3日を除く)
8時30分～17時15分



探検! 発見!

総合教育研究棟

学生からは「教養棟」と呼ばれ、広く親しまれている総合教育研究棟。新大広報学生スタッフが利用時間からちょっとしたお役立ち情報まですべて教えちゃいます!



学生談話室

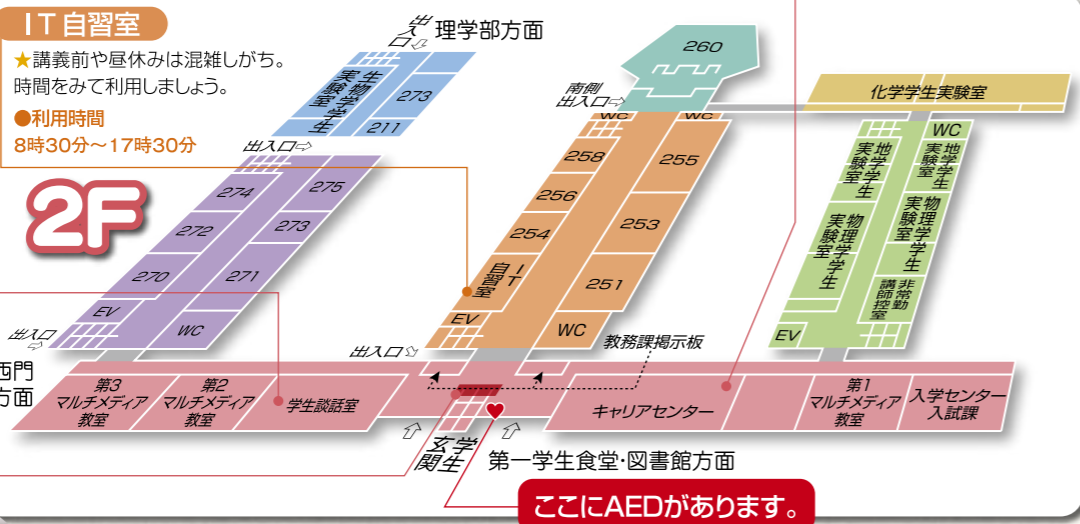
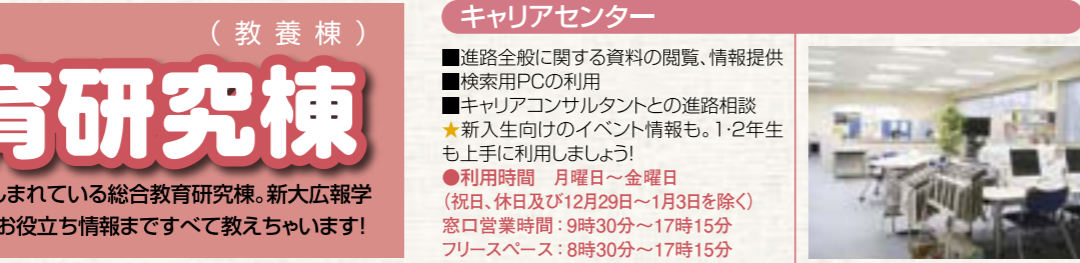
座席は48席、自動販売機もある憩いの場です。各種情報誌や新大広報も置いてあります。昼休みは昼食をとる人で混雑します、要注意!

アルバイト求人掲示板(階段下)

おもに新潟市周辺、新潟大学付近のアルバイト求人掲示板です。ただし1年生には7月まではアルバイトの紹介を行っていませんので注意してください。

A棟1階玄関ロビー

休講情報が確認できる電子掲示板やレポート提出ボックスはここにあります。ゆったりくつろげるソファも便利です。



そうだ、内野へ行こう。

新大広報学生編集スタッフが歩いて見つけた内野駅周辺のお役立ち&オススメスポットを紹介! 新大生には意外と知られていない商店街の魅力を再発見しちゃいましょう。クイズもあるよ! 挑戦してみてくださいね!



- 新潟ならではのグルメを食べるなら...
- リラックスするなら...
- 小腹が空いたら...

A みかづき
(スーパーいちまん店内)

新潟のご当地B級グルメといえば、「イタリアン」! 新潟で暮らしていてイタリアンを食べないなんてモッタイナイ。その場で食べてもお持ち帰りしてもOK! お持ち帰りで、日本海に沈む夕日を見ながら食べるのがオススメ

県外出身のスタッフもお気に入り

B 旭湯

昔ながらの「銭湯」が内野町にあるんです! 小さなお風呂屋さんにお客さんのにぎやかな声が響きます。たまには銭湯でゆっくりした時間をすててみては? もちろん湯桶はあの黄色い「ケロリン」です。

レトロな外観が超きたっぶり

C 大阪屋菓子店

こちらは昭和25年創業の和菓子店! おせんべい、おまんじゅう、あらねなど美味しい和菓子がたくさん。なかでも「新川せんべい」は内野の名物として有名で、雑誌で取り上げられたことも! 「酒蔵まんじゅう」は、内野にある2つの酒蔵で作ったお酒を使っているんだって!

もちろん内野限定ですよ~

QUIZ【クイズ】

- この写真は「内野の英雄」とも呼ばれた人物の像です。さて、この人物の名前は何でしょう?
- 内野には「大阪屋」と呼ばれるお店がいくつかあります。さて、いくつあるでしょう?
- 内野には上の御宮と下の御宮の2つがあり、両方に狛犬がいます。さて、赤い眼の狛犬はどちらの神社にいますか?

うちのdeアート

去年、内野で開催された秋のイベントがこちら! 新大教育学部美術科の学生が企画・運営した「うちのDEアート」は、内野のあちこちにアート作品が置かれ、学生と地域の人と一緒に楽しむイベントになったよ。新大生の取り組みが地域を盛り上げているんだね!



- クイズ解答**
- 宮下卓弥...内野町でたくさんのお客さんを救った名医さん! また12年間も町長を務め、内野町名誉町民となりました。
 - 3つ...1つ目は新潟県で有名なお菓子の老舗。新潟土産はココで決まり! 2つ目は◎で紹介した内野の和菓子屋さん、3つ目は衣料品店で、この2店は戦前、本当に大阪にあったようです!
 - 上の御宮(地図右側)...内野にある2つの大神社は、三番町の方が「上の御宮」、一番町の方が「下の御宮」と呼ばれているそうです。



新大 図鑑

新大図鑑は、アナタの周りにある新大の気になる場所・モノと、それにまつわるエピソードや歴史を紹介するコーナーです。

今回は、学内で見ることのできる芸術作品を調査してきました。今回紹介するものの他にも、学内には多くの美術品があります。暖くなるこの季節、美術品探訪をしてみたいはいかがでしょうか？



←広場の下からみたアングル。大きさがよくわかる。



作者の北郷教授から新大生へ
「芸術はカテゴリーとしては哲学に入りますが、作品『生命の川』は優しさや苦しさを同時に抱える彫刻です。時々ぼんやりと眺めて下さい」

これ全てが一つの作品になっています。知っていましたか？

【生命の川】

名 称◎生命の川
作 者◎北郷 悟氏(元本学助教授、現東京芸術大学教授)
制 作 年◎昭和59年
設置場所◎第一学生食堂(以下「一食」と表記)前広場

一食前広場でひととき目を引くこの作品は、広場の大規模な改装計画に伴い、当時の本学助教授である北郷悟氏に制作依頼されたものである。この作品は「川」と「人」について表現している。雨は地上に降り注ぎ川となって、やがて雲になり雨を降らす。自然が環境によって形を変えながら循環するように、人間関係も同様に運行していくことを伝えている。中央のオブジェは人間の「身体」を表し、同時に「流れる川」と「時間」の象徴でもある。また、総合教育研究棟の学生玄関から、人文社会学系講義棟まで敷き詰められた二色のレンガは、大きな川を表現している。

【卒業生作品群】

教育学部学生の卒業作品は、総合教育研究棟中庭の遊歩道から第一学生食堂前広場を中心に展示されている。木から金属まで様々な作品があり、作品は約2年間ごとに入れ替えられる。作品は構想の段階で、ある程度完成形を練っており(人によっては7割程度で制作に取り掛かる)、制作期間は学生により様々だが約半年間である。身近にある芸術作品。じっくりと鑑賞してみるのもよいでしょう。



教育学部 郷晃教授

設置場所◎総合教育研究棟中庭、第一学生食堂前広場など



手塚千晴さん作「vision #1 #2 #3 #4」



高橋香苗さん作「ながれいし」

鑑賞のポイント

郷教授からの美術品鑑賞のポイント

「まずはタイトルや説明を読まずに観賞しましょう。先入観を捨て、自分なりに感じ「作品と対話すること」がポイントですね。」



黒崎綾香さん作「いきたかたち」

【コントラストプロセス】

名 称◎コントラストプロセス
作 者◎大嶋 彰氏(滋賀大学教授)
制 作 年◎昭和52年
設置場所◎図書館2～3階階段踊場壁面

図書館に展示されているこの作品は、本学で非常勤講師を務めた大嶋彰氏によって寄贈されたものである。大嶋氏は大学院学生時代にこの絵画を修了制作作品として制作した。出身地である新潟で個展を開いた際に、この作品の展示を行っている。そして個展終了後に、新潟大学に寄贈されることになった。絵画の造形プロセスを表現するために、画面を分割し、そこに造形要素を配置するという方法がとられている。



作者の大嶋教授から新大生へ
「情報が多く、答えや立場が多様な現代社会でも感受性を豊かにしてほしいです」

【旧正門銘板】

名 称◎旧正門銘板
作 者◎故・竹内 忠雄(臨川)氏(本学名誉教授)
※「臨川」は、書家が本名以外に名乗る名前(雅号)
制 作 年◎昭和47年
設置場所◎旧正門

現在の大学のロゴや新正門にある銘板(横書きのもの)も、この隷書体を使用したデザインとなっている。旧正門に掲げられた銘板は、本学名誉教授である故・竹内忠雄(臨川)氏によって書かれた。竹内氏は教育学部書道科で教鞭を振るう傍ら、新潟県書道教育研究会の第二、四代の会長も務めた。この研究会が、昭和26年から主催する競書大会が、全国一を誇る規模となるなど、竹内氏は書教育の発展に大きく貢献した人物である。

コラム

「この首は生きている」!/? 北海道からやってきた彫刻作品

新潟大学の学長室にある応接室で、来学者を圧倒的な存在感で出迎える彫刻作品「若きカフカス人」は、日本の近代彫刻史に大きく名を残した中原悌二郎氏によって大正8年に作られました。中原氏の出身は北海道旭川市。氏と新潟県との繋がりは、中原夫人が新潟出身であり、新潟で結婚式を挙げたことだそうです。中原氏が亡くなった後、教師だった夫人はこの像を形見として旧制新潟高校の校長に預け、そのまま新潟大学に残されたと言われていません。昭和2年、芥川龍之介が旧制新潟高校に講演に来たとき、この像の前で「この首は生きている」とひどく興奮して言ったそうです。中原氏は「中原悌二郎賞」という彫刻の賞があるほど有名な人物でありながら、現存する作品はわずか12点のみ。芥川龍之介も認めた貴重な作品のひとつが、現在新潟大学に所蔵されているとは驚きですね。



名 称◎若きカフカス人
作 者◎中原 悌二郎(1883~1921)
制 作 年◎大正8年
設置場所◎本学学長室

参考文献:『會津ハ一と越の学び舎』

学長室内の応接室に置かれています。



【取材・記事】三浦、山口 06

学科四 もっと知りたい そこんとコロ!

どんなことを勉強しているか?

社会基盤工学コースの永塚さんは現在、橋やトンネルなどの公共建造物の設計や維持管理についての勉強をしているという。道路や上下水道など、生活に直結した構造物についても学ぶそうだ。建築学コースに進んだ大塩さんは、設計図の書き方や、どの土地にどんな建物を建てられるかなどを学んでいる。「初めは難しそうだと思っていたが、実際学んでみると楽しい」と話してくれた。

学んでいて面白いことは?

「建物の設計を通して様々な知識が得られること」と大塩さん。建造物が建設される土地の歴史や風土についても学び、より良いものにする。「建築の基礎となる物理学や数学以外の知識も大事なんです」と語ってくれた。

永塚さんは「建造物を建設するための工程表を作る作業」とのこと。「コストや使用する重機、工事中の騒音まで考えるんです」。大変な作業だが、それだけにやりがいもあるようだ。



測量や製図に使用する道具

セオドライトと呼ばれる測量機器で角度を測る際に使用する

測量の際に使用する巻尺

学んだことが他の学問とつながっていると感じるときは?

永塚さんは「上下水道について学ぶ上で必要な水質の勉強をした際、微生物や化学物質の名前が挙がり、生物学や化学との結びつきを感じた」と話す。また、日々の暮らしを支える建造物について学ぶと、住居学とのつながりも見えてくるという。大塩さんは、「芸術と建築の考え方で共通している点もあると思う」と語る。

卒業後の進路について

大塩さんは設計作品を展示する催し物を運営した経験を踏まえ、「設計をしつつ、イベントを企画して実行できるような仕事がしたい」と話す。「建造物の維持管理ができる職業に就きたい」と永塚さん。二人とも、学科での学びを活かすことを目指している。



工学部 建設学科

授業の一環で学生が製作した雁木

建設学科では調和の取れた環境を創造できる学生の育成を目指している。1年次は学科で共通した基礎科目を履修し、2年次からは橋や道路等の計画設計・維持管理を学ぶ社会基盤工学コースと、住宅やビルといった建造物とその集合体である都市の計画設計を学ぶ建築学コースの2つのコースに分かれ、それぞれの専門科目のほか、両コースが連携した科目を学んでいる。学生数は約360人。卒業後は大学院進学が半数以上、ついで公務員、製造業が続き、これらが全体の8割強を占める。

勉強を通して考えが変わったことは?

「周りの景色をじっくり見るようになった」と二人は口をそろえて言う。身の回りの建造物に目を向けるようになった結果、ちょっとした外出の際にも新たな発見をすることが多くなり、街歩きが楽しくなった。「何か発見したいという目的を持つと、ただの散歩が素敵な旅になるんです。」



永塚 優希さん
(社会基盤工学コース 3年生)

大塩 謙一さん
(建築学コース 3年生)

新潟大学は9つの学部の中に29もの学科・課程を擁し、それぞれ特色に満ちている。このコーナーでは、各学科・課程の学びについて、ほかの学問とどうつながっているのか? どのように社会に生かされていくのか? という視点から紹介していく。今回は工学部建設学科と教育学部 学校教員養成課程 学校教育コースの学生にお話を伺った。

教育学部 学校教員養成課程 学校教育コース

特別支援教育で使用するカード



どんなことを勉強しているか?

1年次は主に教養科目を、2年次から専門的な内容を学ぶ。田平さんの所属する学校教育学専修では、小学校の教師になるための教科の指導法やピアノの演奏について学ぶほか、指導案の作成をしている。教育心理学専修の百間さんは、子どもの成長に即した気持ちの変化を学ぶ発達心理学や、性格などを分析する手法である教育統計学を学んでいる。特別支援教育専修の榎本さんは、障がいを持つ子どもに必要な個別支援について学びつつ、指導案の作成や演習を行っている。

勉強を通して学んだことは?

田平さんと百間さんは「コミュニケーションの大切さ」とのこと。田平さんは、普段からのコミュニケーションがあってこそ、相手の心に寄り添うことができると語り、百間さんは「子どもの何気ない一言を会話に発展させ、その子の内面を引き出してあげることが大切です」と話す。「授業をして子どもたちの反応をもらうことの大切さ」と榎本さん。実際に授業を行って反応をもらい、それを生かしてより良い授業を展開していきたいそうだ。

研究室での活動について

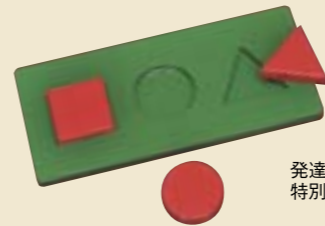
田平さんは「研究室の卒業生と連携して授業研究をしている」とのこと。共同で作成した指導案による授業を見学し、その後に反省会も行っているそうだ。「現在は卒業論文のテーマ設定や資料収集をしている」と百間さん。現在は発達障がいと教師のかかわりについて研究したいと語る。榎本さんは「読み書きに苦手意識を持つ子どもの支援について考えている」と語る。今後は教科書の内容を機械が読み上げる「デジタル教科書」の研究に関わってみたいそうだ。



田平さんの所属する研究室で使用しているノート。仲間とのコミュニケーションツールとして活用しているそうだ

学んだことが他の学問とつながっていると感じるときは?

百間さんと榎本さんは「医学とのつながりを感じる事が多い」とのこと。障がいのある子どもへの支援を考えるには、発達障がいをはじめとした教育に関わりのある障がいについての知識が欠かせないと語る。また、障がいのある子どもへの医療と教育を指す「療育」という言葉を知り、そこからも医療と教育のつながりを意識するそうだ。



発達の初期の段階で用いる教材 特別支援教育で使用する



田平 佳祐さん
(学校教育学専修 4年生)

百間 花絵さん
(教育心理学専修 3年生)

榎本千緒里さん
(特別支援教育専修 3年生)

卒業後の進路について

「小学校の教師になりたい」と三人は口をそろえる。田平さんは「研究室の教授が言っていた『右手にペンを、左手に本を、心には情熱を』という言葉に胸に、画期的な実践をしたい」と語り、百間さんは「子どもが『こうなりたい』と考えるきっかけになりたい」と話す。榎本さんは「子どもと触れ合う中で個性を感じ取れる教師になりたい」とのことだ。

(掲載情報は平成24年1月現在のもの)

自分の居場所

学生 Interview!!

大学生活を送る上で、目標を持ってそれに向かって行動している、輝く新大生(キラット)~を紹介しています。今回は、日本のドイツ語学習者を対象とした「HERTZ und PIXEL ドイツ語ビデオ&オーディオコンテスト」で3位を受賞した簾内彩花さんにお話を伺いました。

YAKA

— 自分の興味が、世界を広げる —

簾内 彩花(スノウチ アヤカ)
山形県出身。人文学部人文学科地域文化課程ヨーロッパ文化(言語)コースでドイツ文化を専攻している。児童文化研究部に所属。好きな食べ物は芋煮。

SUNOUCHI

ドイツ語に関わるきっかけは何でしたか。

きっかけは、1年生の初修外国語インテンシブクラスで、ドイツ語に触れているうちにだんだんとドイツ語が面白くなってきたことです。

(コンテスト)参加のきっかけは、ドイツ語での短編映像作品を作ることをテーマにしている「ヨーロッパ文化論A」という講義を受講したこととお聞きしました。

今年はちょうど日独友好150周年で、それを祝して行われるイベントが今回のコンテ

ストでした。「ヨーロッパ文化論A」を受け持っていたアンニャ・ホップ先生が、その企画に関わっていたひとりで、先生に「授業でやってみよう」と言われて、やろうと思いました。

コンテストには映像部門と音声部門の2部門あるとのことですが、映像部門を選んだ理由は何ですか。

(選択する際)先生は「音声でもいいし、映像でもいい」と言ってくださいました。音声だと個人でもできるのですが、ひとりやるのは若干不安だったので、同じ学年の子たち4人と集まって、映像を作る方を選びました。

映像制作は、まず何から始めましたか。

最初にビデオカメラの練習をして、撮り方や構図について教わる場所から始めました。

制作の過程で印象に残っていること、楽しかったことや苦労したことはありますか。

コンテストのテーマが「D」だったんです。自由すぎてわからなくて、何を作ろうかと迷って、みんなで最初にDのつく言葉を挙げていきました。それで私たちの場合はたまたま「Daumen」(親指)という単語を見つけて、よし、ここから広げようという話になったんです。だからテーマでストーリーを決めていくことがとても大変でした。

3位を受賞されましたが、コンテスト後に心境の変化はありましたか。

私たちは誰も受賞するとは思ってなかったので、みんなびっくりしました。でも自分たちがドイツ語で作った作品がちゃんと伝わったのだということ、ちゃんと評価されて賞も取れたことが自信になり、これからもドイツ語を頑張ろうと思いました。

最後に新しく何かを始めようと考えている新大生にメッセージをお願いします。

何か興味を持ったことがあったら、まずはフットワーク軽く何でも挑戦してみるといい行動がとても大事です。一歩踏み込んでみると、友達の輪や知識が広がり、さらに自分の世界も広がっていくように感じました。ですから躊躇しないでまずは挑戦してみたいです。1、2年生って何したらいいかわからないと思いますが、3年生になって学生生活の終わりが見えてくると、(学生のうちに)しておきたいことが増えてくるんですよね。だからもし今やりたいと思っていることがあるならぜひ今のうちにやってみてください。

HERTZ und PIXEL ドイツ語ビデオ&オーディオコンテスト

「日独交流150周年」を記念する企画として開催された、日本のドイツ語学習者を対象とした全国オーディオ・ビデオコンテスト。簾内さん達が制作した映像はこちらのURLから御覧いただけます。

HERTZ und PIXEL
<http://www.hertzundpixel.net/tiki-index.php>



● 新大の好きな場所…『ヨーロッパ文化』の合同研究室

1年生の時から同じクラスの子たちと集まっていた場所で、一番楽しい思い出が残っているようだ。

QUESTION

このコーナーは、新大広報学生編集スタッフが新大の部活・サークル活動を実際に体験し作成した、チャレンジ魂あふれるレポートである!!
今回は裏千家茶道部へGO!! 足のしびれと戦えスタッフ!!

裏千家茶道部

Report



1 お茶の点て方を教わります。親切・丁寧に安心です。



2 お茶を点てます。『シャカシャカ』って難しいです。ね...



3 礼には3つの種類があり、丁寧なものから順に真・行・草といいます。



4 これが茶碗です。黒地に金色の松と、紅白にツルの模様がめでたいですね。

道具を清めるための布を帛紗ひきさといい、これを上手く扱えるようになるため沢山練習するそうです。見よ!!この鮮やかな帛紗さばき!!



5



6 茶釜から柄杓ひしゃくで水を汲みます。茶道男子、カッコいいです!!



7 「けっこうなお点前で」

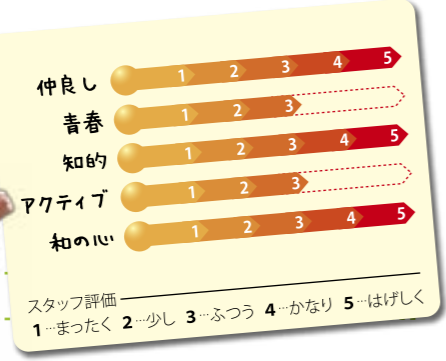


8

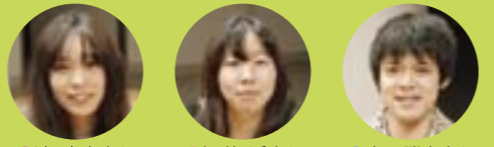
手首のスナップでお茶を点てます。泡を立てる立てないは流派によって異なります。見よ!!この目にも止まらぬ茶筌ちやせんさばき!!でも、泡だてすぎると風味が飛んでしまうそうです。

スタッフ感想

お茶を点てるにもいただくにもたくさんの作法があり、指先一つまで神経を使っている様や細やかな気配りから「和」を感じます。笑顔あふれる和やかな活動の中でも、お点前をするときの表情は真剣そのものでした!



Interview



● 辻 麻未さん ● 酒井 通さん ● 中田勝之さん

Q 茶道部に入部して身に付いたことは何ですか?
辻 ● 礼儀作法に気を遣うようになりました。お茶会には、OB・OGの方をはじめ他大学の学生の方々など様々なお客様が来られるため、おもてなしの心も自然と身に付きます。
Q 茶道のここが難しい!というところを教えてください。
辻 ● お点前(お茶を淹れる手順)を覚えることです。
酒井 ● 手順を覚えたあとでも、茶杓を持つ手の指の向きなど、細かい部分のクセを直すことが必要であるため大変ですね。
Q 茶道の魅力を教えてください!
辻 ● お客様によるこんでいただくために、季節やお客様に合わせて器などを選ぶことが楽しいです。
酒井 ● お点前の方法がとても多いため、新たなことをたくさん学べます。
中田 ● お点前を覚えることはもちろんですが、道具や茶の歴史など、様々な知識が得られ楽しいです。やればやるほど茶道の奥深さを知ることができます。
Q 茶道という堅いイメージですが、実際の雰囲気は?
酒井 ● 部員は皆仲良しで和気あいあいとした雰囲気です!
中田 ● 普段は楽しく活動していますが、お茶会など正式な場では真剣です。もちろん男子部員もいますよ!



初釜茶会にて

茶 道という堅苦しいイメージがあると思いますが、わたしたち裏千家茶道部はそのようなことはなく、和気あいあいとした雰囲気の部活です。もちろん、それだけではありません。やるときはやる、けじめのある部活です。また、経験者である必要はまったくありません。最初は日常とは遠く、大変に思うかもしれませんが、慣れてくるとだんだん楽しくなれます。活動は、火曜日は16:30、土曜日は9:00から学生会館和室2・3号で行っています。茶道は初心者という方でも、少しでも興味があればぜひ見学にいらしてください。おいしいお茶とお菓子を用意してお待ちしています!

ホームページ(ブログ)
<http://blog.goo.ne.jp/nu-urasenke>



New! ひとり*deli
※delikatessen(独)=美味しいもの

今号から「WhoDo?」のコーナーがリニューアル!! 多忙な毎日を送る新大生へ、お手軽レシピの紹介と、食に関するお悩みを解決しちゃいます♪ 初回は、今が旬の「菜の花」を使った丼物です。菜の花はビタミンなどの栄養を豊富に且つバランスよく含んでおり、ちょっとほろ苦い大人の味も楽しめます!!



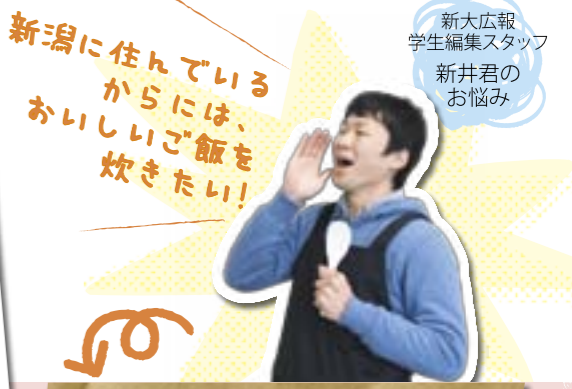
すぐでき豚みそ丼

材料(2人分)
1人分 197円
菜の花 1/2束 (149円)
豚肉(薄切り) 200g (191円)
A「味噌 大さじ1
砂糖、しょうゆ 各小さじ1
卵 4個 (55円)
白だし 小さじ2

- 作り方
- 1 沸騰したお湯に塩ひとつまみを入れ、菜の花をさっとゆでる。食べやすい大きさにきざむ。
 - 2 豚肉を1~2cmの細切りにする。Aを合わせておく。
 - 3 卵を溶き、白だしを加え、うすく油をひいたフライパンへ流し込み、半熟になるまで箸で前後左右に大きくかき混ぜる。
 - 4 卵をご飯の上に盛ったら、同じフライパンにうすく油をひいて豚肉を炒める。火が通ったらAを加え、よくからめて卵のうえにのせる。
 - 5 1をてっぺんに飾って完成!



レシピ監修 教育学部 山口智子先生



新潟に住んでいるからには、おいしいご飯を炊きたい!

新大広報学生編集スタッフ 新井君のお悩み

● ご飯の炊き方

- 1 米に水を加えてひと混ぜし、すぐに水をきる。
! 米は水に触れた瞬間から吸水が始まります。最初の水は汚れやぬかをたくさん含んでいるので、すぐに捨てて。
- 2 水気を切ったら米をどぐ。米が割れないよう、力をぬいて、手のひらで押し出すようにして。とぐ→注水→排水を2~3回繰り返す。
注水 排水 x2
- 3 米を水に浸して吸水させる(夏場は約30分、冬場は1時間ほど)。
! 炊くときにミネラルウォーターを使う場合は、「軟水」で!
- 4 炊きあがったら、釜の縁にしゃもじを入れて、底から大きく返すようにしてご飯をほぐし、余分な蒸気を飛ばす。
- 5 一度に食べない分は、すぐに冷凍する。
! 炊飯器に入れたままにしておくと、ご飯が冷えるにつれてべちゃっと水っぽくなり、逆に、炊飯器で保温しつつけると、熱でご飯が乾燥し、ばさばさになってしまいます。



編集室 便り

今回も編集室便りは、いただいたお便りを受けて突撃取材を敢行しました!昨年12月に行われた音楽イベントのレポートと、新大の読書推進活動を行う学生団体紹介の2本立てでお送りします。新大広報学生編集スタッフ作成の間違探しも掲載していますのでお楽しみください。



LOVE EARTH MUSIC FESTIVAL 2011

こちらがLOVE EARTH MUSIC FESTIVAL 2011実行委員会の皆さんです。実行委員長石崎桂子さん(写真下段中央)にお話をお聞きしました!

この音楽祭は、新潟大学の日本人学生と留学生と一緒に様々な国の歌やダンスなどを披露するコンサートで、異文化交流・異文化理解を目的としています。今年のコンサートでは10ヶ国約100人もの方が出演してくれて、どの演目もとても高いクオリティーで、全てが圧巻のパフォーマンスでした。普段の生活ではなかなか世界の文化を感じることはできませんが、このコンサートでは音楽や交流を通して直に異文化に触れ合えます。そんな機会がまだ新潟大学にはあるので、さらに大勢の人と一緒に楽しみ、分かち合っていきたいと思っています。

参加
グループ

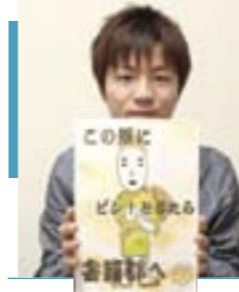
演奏・踊りを披露したグループは10団体!当日のプログラム順に紹介します。

- CRESCENDO
■ プラスバンド演奏
- Every Body's Russian!
■ バンド演奏
- ベトナム留学生
■ ベトナムの歌
- 不確定
■ K-POPダンス
- サマンサマン
■ インドネシア民族舞踊
- ソーラン節2011
■ 日本伝統舞踊
- SAMURAI
■ ボサノヴァ演奏
- Azerbaijan
■ アゼルバイジャン伝統の踊り
- IRAMA MALAYSIA
■ マレーシア伝統舞踊
- 脱藩イケモノZ
■ K-POPダンス、歌

【記事】三浦

新大生の読書ライフ応援!

「Active Book Committee」



今回は、生協書籍部を中心に新大生の読書活動を応援しているActive Book Committee(ABC)さんをご紹介します。代表者の戸田大介さんにお話を伺いました。



生協書籍部入口付近にある読書マラソンコーナー。コメントカードや応募ボックスはここにあります。

Active Book Committee

どうして活動を始めようと思ったんですか?

もともと本が好きで、読んだ本の感想や意見を交わす場があればいいなと思っていました。じゃあ、自分で作ってしまおう。と仲間内で話が出たのが昨年3月で、本格的に活動し始めたのは6月あたりからです。

活動のコンセプトを教えてください。

「新大生の読書応援」です。読書の楽しさを新大全体に広めて、より多くの学生と共有できるような取り組みができればと思っています。

主にどんな活動をしているんでしょうか?

現在行っているものでは、「読書マラソン」が目玉ですね。生協書籍部に置いてあるコメントカードに本の感想を書いて応募できます。ABCメンバーに

よってコメント大賞が選ばれ、大賞を獲得したコメントと本は、生協書籍部で特設コーナーを作っておすすめする予定です。また、コメントカードはフアイリングしてあるので、いつでも見ることができますよ。

読書ってなんだか堅苦しい、と思っている学生もいるようですが…。

いやいや、全然そんなことはないです。面白くて、気軽に読める本もたくさんあります。「読書って堅苦しい」と思って、本を読む楽しさを知らないのもったいないです。読書を続けて、運命の一冊に出会ってほしいですね。

新大生に読書の輪を広げたいですね。戸田さん、ありがとうございました!

メンバー募集

ABCでは一緒に活動するメンバーを募集しているとのこと。本が好きの方も、興味が出てきたあなたも、新大生の読書の輪を広げる活動をしてみては?



【記事】江尻

ABCのマスコット、二宮新次郎。メンバーによって生み出されたこのキャラクター。何とも言えない味があります。

まちがいさがし

左右のイラストを比べて、間違いを3個見つけてください。答えは、裏表紙のQRコードから新大広報携帯HPへアクセス!



【記事】山口

新大広報ではあなたからのお便りを募集しております。詳しくは冊子の裏面へ!

編集後記

編集長 三浦瑛美

新入生の皆さん、入学おめでとうございます！
新大広報では、新入生、在学生ともに新大に来てよかったと思えるような新大の魅力をお届けしていきたいと思えます。今号のMAPを使って、まずは大学の散策に出かけてみてください！

副編集長 江尻晴菜

今号から副編集長になりました。職員の方や先輩方に助けられる日々です。新大広報をより良いものにできるよう、私なりにあがいていきたいと思えます。今後とも新大広報、よろしく願います！

新メンバー 石山翔子

今回の号からこの新大広報を書かせてもらいました。学生のインタビューなど楽しかったです。初めて携わった新大広報、ぜひ読んでもらいたいです。

【学生編集スタッフ】(表示学年は平成24年1月現在)

新井 宏典(工学部2年) 江尻 晴菜(文学部1年) 石山 翔子(理学部1年) 佐藤 俊樹(工学部3年) 佐藤 優樹(工学部3年) 清野 雄多(歯学部5年)
高野 美穂(法学部2年) 竹石 惇樹(医学部2年) 花溪 拓也(教育学部2年) 三浦 瑛美(文学部2年) 山口 絢子(法学部2年) 渡邊 恭平(大学院自然科学研究科)

【職員スタッフ】

佐々木 葉(学生支援課) 斎藤 真紀(学生支援課) 一箭 圭介(広報室)



私達と一緒に 新大広報を作っていきますか!?

スタッフ 募集!!



新大広報では現在、学生編集スタッフを募集しています。
企画から、取材、記事の作成、編集まで学生が主体となって活動しています。

写真を撮りたい!

企画や取材をしたい!

記事を書いてみたい!

そんなことを考えていたら
是非、私達と一緒に新大を伝えていきましょう!

応募方法

下記のQRコードから新大広報携帯HPへアクセスし、HP内のメールフォームより
①学部・学年・学籍番号・氏名、②「学生スタッフ希望」と書いて送信してください。

お便り募集



学生スタッフが取材に行きます!

大学に関する疑問、特集して欲しいサークルや部活、新大キャンパス内で撮ったあなたのベストショットなどなど…。あなたの投稿を新大広報が記事にさせていただきます! お便り、投稿をお待ちしております。

(注)*新大生が関わっているイベント、団体に限ります。*新大広報は年4回の発行であるため、取材時期と発行時期は異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

投稿方法

お手持ちの携帯電話で右記のQRコードを読み取ると、新大広報携帯HPへアクセスできます。
新大広報に関するご意見・ご感想もこちらからどうぞ。皆さんからのメッセージをお待ちしています。



QRコードが読み取れない場合や、パソコンからの投稿はこちらから

http://www.niigata-u.ac.jp/mobile/shindai_kouhou.html

個人情報の取り扱いについて 新大広報では皆様からお預かりした個人情報につきまして、責任をもって管理することをお約束いたします。 アンケートや紙面へのご意見、掲載希望他、お預かりした個人情報は新大広報の企画の参考にさせていただきます。この目的以外に使用したり、第三者に提供したりいたしません。 ご記入いただいた個人情報に変更が生じた場合は速やかに上記アドレスまでご連絡ください。また、同アドレスにご連絡いただくことにより、ご本人に限り個人情報の開示・削除・訂正をもとめることができます。
※QRコード®は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【新大広報 Back Number】

http://www.niigata-u.ac.jp/profile/1/100_pamph/shindai_kouhou.html

新大広報のバックナンバーは上記のURLから見る事ができます。また、学務部学生支援課で受け取ることもできます。【表紙イラスト】清野雄多

新潟大学ホームページ

<http://www.niigata-u.ac.jp/>

2012年入学記念号 [No.183]

編集・発行 / 『新大広報』学生編集スタッフ
新潟大学学務部・新潟大学広報センター
印刷 / (株)第一印刷所

